



教育目標
ひらこう世界へ
のびようともに
つくろう夢を
こえよう自分を

紙面から
登校支援・就学相談・コラム…………… 1
小学校の窓…………… 2
小学校の窓…………… 3
学校支援・復原住居・ジュニアスタッフ・郷土資料館・ 4

登校支援を進める 日野サンライズプロジェクト

【プロジェクトの目的】

日野市の学校教育における主要課題の一つである不登校について、日野市教育委員会では、平成二十二年から不登校児童・生徒の学校復帰等を目指して、児童・生徒の支援や保護者への支援、関係機関との連携を進め、日野市として総合的な対応を図るために、日野サンライズプロジェクト(登校支援プロジェクト)を開始しました。

【プロジェクトの取組】

本プロジェクトでは、まず、市立小・中学校の不登校の状況を再度捉えなおし、これまで各小・中学校や各機関の取組状況や課題を整理しました。そして、教育委員会の支援体制、学校における支援の組織体制、関係機関とのネットワーク会議の開催、わかば教室(適応指導教室)等に通うことが困難な児童・生徒の居場所について検討を進めました。

した。登校支援コーディネーターは、各学校の状況を把握して、わかば教室や教育相談室、子ども家庭支援センター等の関係機関から支援が受けられるように、児童・生徒、保護者と関係機関とをつなぐ役割を果たしています。

学校における支援の組織体制づくりについては、小・中学校二校ずつをモデル校とし、校内体制や人材の活用、小・中学校の連携体制や関係機関との連携を深める取組を進めてまいりました。

モデル校では、担任教諭だけでなく様々な教員が組織的に関わる取組を行いました。保護者の方からは「学校全体で対応してくれている安心感があった。」といった意見をいただきました。また、学校行事をきっかけに登校できるように声をかけることで、学校や友達との関わりを維持することができたり、復帰したりする例もありました。

【報告会の開催】

さらに、学校における、より一層の支援の充実を図るために、今までの効果的な支援方法を集約して、児童・生徒のそれぞれの状況に対して、どのような対応をしていくと効果的であるかをまとめた状況対応シートを作成しました。

六月三十日土曜日には、日野市民会館小ホールにて、日野サンライズプロジェクト報告会を開催しました。報告会では、プロジェクトの概要説明、モデル校の取組、明星大学准教授による状況対応シートの開発及び活用方法について報告を行いました。今後は、モデル校の取組についてや状況対応シートの活用を全校に広めていくことを通して、児童・生徒に対する、より一層の支援の充実を図るとともに、引き続き、関係機関との連携強化を図ってまいります。

【学校課】



小貫明星大学准教授



岡部滝合小学校校長



吉村日野第一中学校校長

●就学相談を実施します
来年度小学校または中学校へ就学・進学を予定されているお子さまを対象に就学相談を行います。

心身に障害があると思われるお子さま、気になる様子や行動が見られるなどのお子さまが、適切な教育を受けることができるとはどのような教育環境が望ましいのか、就学相談員が保護者の方々に必要な情報を提供し、丁寧な相談を進めていきます。保護者と十分な相談を行った後、適正な就学先について助言する「就学相談委員会」を行います。

【平成24年度就学相談委員会開催日程(全6回予定)】
第1回 平成24年9月22日
第2回 平成24年10月27日
第3回 平成24年11月10日
第4回 平成24年12月15日
第5回 平成25年1月12日
第6回 平成25年1月26日
(いずれも土曜日の午後開催。右記のいずれかに出席していただきます。)

●入級・転学相談について
市内小・中学校の通常の学級に在籍している児童・生徒で、通級指導学級への入級、また、通常の学級から特別支援学級への転学を希望されているお子さまを対象に入級・転学相談を実施しています。

保護者と十分な相談を行った後、適正な入級・転学先についての助言をする「入級・転学相談委員会」を行っています。
【平成24年度入級・相談委員会開催日程(8月分以降の予定)】
第3回 平成24年8月24日(金)

●各相談について、就学相談員が相談等を行っています。
◇相談受付
・月曜日から金曜日(祝日、年末年始を除く)
・午前9時から午後4時まで
◇相談方法
・電話相談、来所相談(事前に電話連絡を)
◇相談申込み、問い合わせ
「特別支援教育推進チーム」
電話585・1111(内線5262)

就学・進学説明会の開催

特別支援学級等への就学・進学を考えている保護者の方を対象に説明会を開催します。
◇日時
・平成24年7月25日(水)
・午前10時から正午まで
◇会場
・市役所5階504会議室
◇内容
・就学相談の説明、特別支援学級等の紹介、個別相談会
◇申込み方法
・事前申し込み(当日のご入場も可能)
「特別支援教育推進チーム」
電話585・1111(内線5261・5262)

【特別支援教育推進チーム】



コラム 生きる力を 育てるために



日野市公立小学校校長会 会長
(日野第一小学校校長)
中島 和夫

昨年完全実施に移された新学習要領では、「生きる力」を育てることが大きな目標となっています。
この目標の達成は、「確かな学力」「豊かな心」「たくましい体」の調和のある育成にあります。中でも確かな学力の育成についてはよく話題になり、知識・技能の習得とその活用が注目されています。
この二つは対立するもののように考えられがちですが、実は両者は密接に関連したものです。知識・技能は活用されなければ意味がないし、活用されることで、新たな知識・技能が必要となつてきます。
特に変化の激しい予測の難しいこれからの時代を生き抜いていくためには活用する力が益々必要となつていきます。
学んだ知識・技能を上手く活用し、様々なできごとに柔軟に対応することでより良く生活する力を伸ばすことが大切です。子どもたちが自信を深めるためには、活用の機会を増やしたいものです。